

平成 30 年度スポーツ庁委託事業「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」
石川県 第 1 回教育実践推進委員会兼地域セミナー 報告書

| | |
|-------|--|
| 日時 | 2018（平成 30）年 6 月 28 日（木） 15：00－16：30 |
| 会場 | 石川県庁行政庁舎 1108 会議室 |
| 参加者 | 14 名 （石川県教育委員会事務局保健体育課 4 名、金沢星稜大学 1 名、推進校担当者 7 名、日本体育大学 2 名） |
| プログラム | <p>15：00 開会挨拶 石川県教育委員会事務局 教育次長兼保健体育課長 近岡守</p> <p>15：10 事業概要の説明 石川県教育委員会事務局保健体育課学校体育グループ 指導主事 木村哲也</p> <p>15：45 アンケート調査、報告書、オリンピック・パラリンピック教育教材について 日本体育大学 特別研究員 秋和真澄</p> <p>16：00 講演「オリンピック・パラリンピック教育とは」 金沢星稜大学 教授 大森重宣</p> <p>16：20 質疑応答</p> <p>16：30 閉会</p> |
| 内容 | <p>石川県教育委員会事務局より事業概要の説明があり、教育実践、報告書、オリンピック・パラリンピアンへの派遣、教育推進校実践事例発表会の 4 点について説明があった。教育実践に関して、各校の計画書に基づき、取り組み可能な教育活動の中で実践することや、事例発表会および報告書作成に備え、各取り組みの写真やビデオ等を記録として残すよう推進校へ依頼があった。また、提出した報告書はホームページ等に掲載されることがあるため、報告書に掲載する写真は十分に留意し、報告書を提出した時点で中核拠点およびスポーツ庁での使用を承諾したことになることを周知した。さらに、教育推進校実践事例発表会は平成 31 年 2 月 14 日に予定しており、7 校全て、もしくは小中高各 1 校ずつが発表校になると説明があった。続いて、本学より、アンケート調査と報告書の記載に関する説明、オリンピック・パラリンピック教育教材の紹介を行い、事業概要および事務事項を共有した。</p> <p>最後に、金沢星稜大学の森氏より、オリンピック・パラリンピック教育に関する講義があり、スポーツの価値、学校教育の中でオリンピック・パラリンピック教育を実施する意義や落とし込み方について話があった。</p> <p>石川県での事業の開始にあたり事業概要やオリンピック・パラリンピック教育に関する情報が共有され、オリンピック・パラリンピック教育の推進および推進校での円滑な事業推進に向けた充実したセミナーとなった。</p> |



会場の様子